

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東
 コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,338	4.3	△23	—	34	△62.1	16	△74.9
2022年3月期第2四半期	3,200	0.3	43	△67.6	91	△37.1	63	△28.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 △11百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 106百万円 (△20.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	3.85	—
2022年3月期第2四半期	15.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	5,485	1,982	36.1	474.99
2022年3月期	5,593	2,035	36.4	487.68

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 1,980百万円 2022年3月期 2,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	6.9	53	△54.2	125	△47.3	64	△59.9	15.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	4,179,000株	2022年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	9,877株	2022年3月期	9,877株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	4,169,123株	2022年3月期2Q	4,169,123株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動が正常化に向かう一方で、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安の進行による物価の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続きました。食品業界につきましては、原材料、包材、エネルギーなど様々なコストが上昇する中で消費者の節約志向へのシフトが進んでおり、厳しい事業環境となっております。

当社グループにつきましては、生産卸売事業の鶏肉の販売が減少しましたが、冷凍加工食品及び直販事業の販売が堅調に推移したため、売上高は増加しました。利益面につきましては、売上高の増加や段階的に進めている製品の値上げによる増益要因がありましたが、飼料等の原材料及びエネルギー価格の高騰によるコストアップ要因を吸収しきれず減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、33億38百万円(前年同期比4.3%増)、営業損失は23百万円(前期は43百万円の利益)、経常利益は34百万円(前年同期比62.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円(前年同期比74.9%減)となりました。なお、営業損失の計上に対して経常利益が計上されておりますが、これは、飼料価格の高騰時に備えた、国、飼料メーカー、生産者の積立金を財源とする、飼料価格安定基金からの補填金収入(52百万円)を営業外収益で計上していることが主な要因であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(生産卸売事業)

生産卸売事業につきましては、主な販売先である生活協同組合及び宅配会社において、鶏肉の販売は減少しましたが、冷凍加工食品の販売が好調に推移したため、売上高は増加しました。利益面につきましては、製品の値上げを段階的に進めたことによる増益要因がありましたが、飼料を中心とする原材料価格の高騰の影響により減益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、25億3百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益は1億41百万円(前年同期比34.3%減)となりました。

(直販事業)

当社の食を中心とした安心・安全な食品を全国の個人の消費者に直接お届けする直販事業につきましては、会員募集費の積極的な投入により会員数が引き続き伸長し、売上高は増加しました。利益面につきましては、売上高の増加や値上げの効果に加えて、ピッキング等の業務の効率改善により増益となりました。

この結果、直販事業の売上高は、8億34百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は38百万円(前年同期比869.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億8百万円減少し、54億85百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億64百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ55百万円減少し、35億2百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億23百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ52百万円減少し、19億82百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866,182	601,326
受取手形、売掛金及び契約資産	716,237	795,314
商品及び製品	239,628	244,396
仕掛品	239,594	281,225
原材料及び貯蔵品	205,750	241,074
未収入金	96,457	79,276
その他	75,158	58,337
貸倒引当金	△3,058	△2,286
流動資産合計	2,435,950	2,298,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,139,256	1,299,912
機械装置及び運搬具（純額）	447,056	447,394
土地	1,024,727	1,027,753
建設仮勘定	125,476	25,904
その他（純額）	110,921	113,537
有形固定資産合計	2,847,439	2,914,502
無形固定資産		
のれん	12,465	10,641
その他	21,455	18,955
無形固定資産合計	33,920	29,596
投資その他の資産	276,210	242,449
固定資産合計	3,157,570	3,186,549
資産合計	5,593,521	5,485,214
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,329	419,797
短期借入金	1,213,918	1,200,252
リース債務	7,943	7,220
未払法人税等	16,174	15,571
賞与引当金	41,806	74,371
その他	503,531	486,231
流動負債合計	2,138,704	2,203,444
固定負債		
長期借入金	1,035,199	912,030
リース債務	16,745	13,435
繰延税金負債	4,737	6,200
退職給付に係る負債	291,933	309,317
役員退職慰労引当金	70,764	58,204
固定負債合計	1,419,379	1,299,188
負債合計	3,558,084	3,502,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	704,041	678,403
自己株式	△5,880	△5,880
株主資本合計	1,965,752	1,940,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,453	40,198
その他の包括利益累計額合計	67,453	40,198
非支配株主持分	2,231	2,268
純資産合計	2,035,437	1,982,581
負債純資産合計	5,593,521	5,485,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,200,046	3,338,253
売上原価	2,370,683	2,546,413
売上総利益	829,362	791,839
販売費及び一般管理費	785,615	815,417
営業利益又は営業損失(△)	43,747	△23,578
営業外収益		
受取利息	93	73
受取配当金	794	674
補填金収入	44,969	52,097
受取保険金	—	741
補助金収入	1,713	1,542
その他	5,661	8,562
営業外収益合計	53,231	63,690
営業外費用		
支払利息	5,508	5,306
その他	—	118
営業外費用合計	5,508	5,425
経常利益	91,470	34,686
特別利益		
固定資産売却益	2,216	1,143
補助金収入	4,164	1,000
特別利益合計	6,380	2,143
特別損失		
固定資産売却損	1,101	225
固定資産除却損	833	320
固定資産圧縮損	4,164	1,000
鳥インフルエンザによる損失	—	4,689
特別損失合計	6,099	6,234
税金等調整前四半期純利益	91,752	30,594
法人税、住民税及び事業税	16,773	8,018
法人税等調整額	10,779	6,485
法人税等合計	27,553	14,504
四半期純利益	64,199	16,090
非支配株主に帰属する四半期純利益	202	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	63,996	16,052

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	64,199	16,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,649	△27,254
その他の包括利益合計	42,649	△27,254
四半期包括利益	106,848	△11,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,646	△11,202
非支配株主に係る四半期包括利益	202	37

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	91,752	30,594
減価償却費	187,738	186,931
のれん償却額	1,824	1,824
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△313	△772
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32,170	32,564
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,864	17,384
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,547	△12,559
受取利息及び受取配当金	△887	△747
支払利息	5,508	5,306
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,114	△917
有形固定資産除却損	795	320
売上債権の増減額 (△は増加)	△47,476	△79,077
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△256,521	△81,188
未収入金の増減額 (△は増加)	44,993	17,180
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,729	64,467
補助金収入	△4,164	△1,000
固定資産圧縮損	4,164	1,000
その他	56,668	1,884
小計	105,818	183,196
利息及び配当金の受取額	887	747
利息の支払額	△5,533	△5,280
補助金の受取額	4,164	1,000
法人税等の支払額	△92,434	△2,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,902	177,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△249,804	△265,038
有形固定資産の売却による収入	4,153	3,232
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
貸付けによる支出	△1,500	△180
貸付金の回収による収入	1,927	2,672
ソフトウェアの取得による支出	△1,578	△310
その他	7	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△246,802	△259,732
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△142,326	△136,835
配当金の支払額	△41,166	△41,486
リース債務の返済による支出	△3,551	△4,032
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,043	△182,353
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△270,944	△264,855
現金及び現金同等物の期首残高	926,888	866,182
現金及び現金同等物の四半期末残高	655,944	601,326

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,405,582	794,464	3,200,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	214,764	2,895	217,659
計	2,620,346	797,359	3,417,706
セグメント利益	215,537	4,000	219,538

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	219,538
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△173,967
四半期連結損益計算書の営業利益	43,747

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,503,686	834,567	3,338,253
セグメント間の内部売上高 又は振替高	233,542	2,256	235,799
計	2,737,228	836,823	3,574,052
セグメント利益	141,573	38,800	180,374

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	180,374
のれんの償却額	△1,824
全社費用 (注)	△202,128
四半期連結損益計算書の営業損失	△23,578

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。